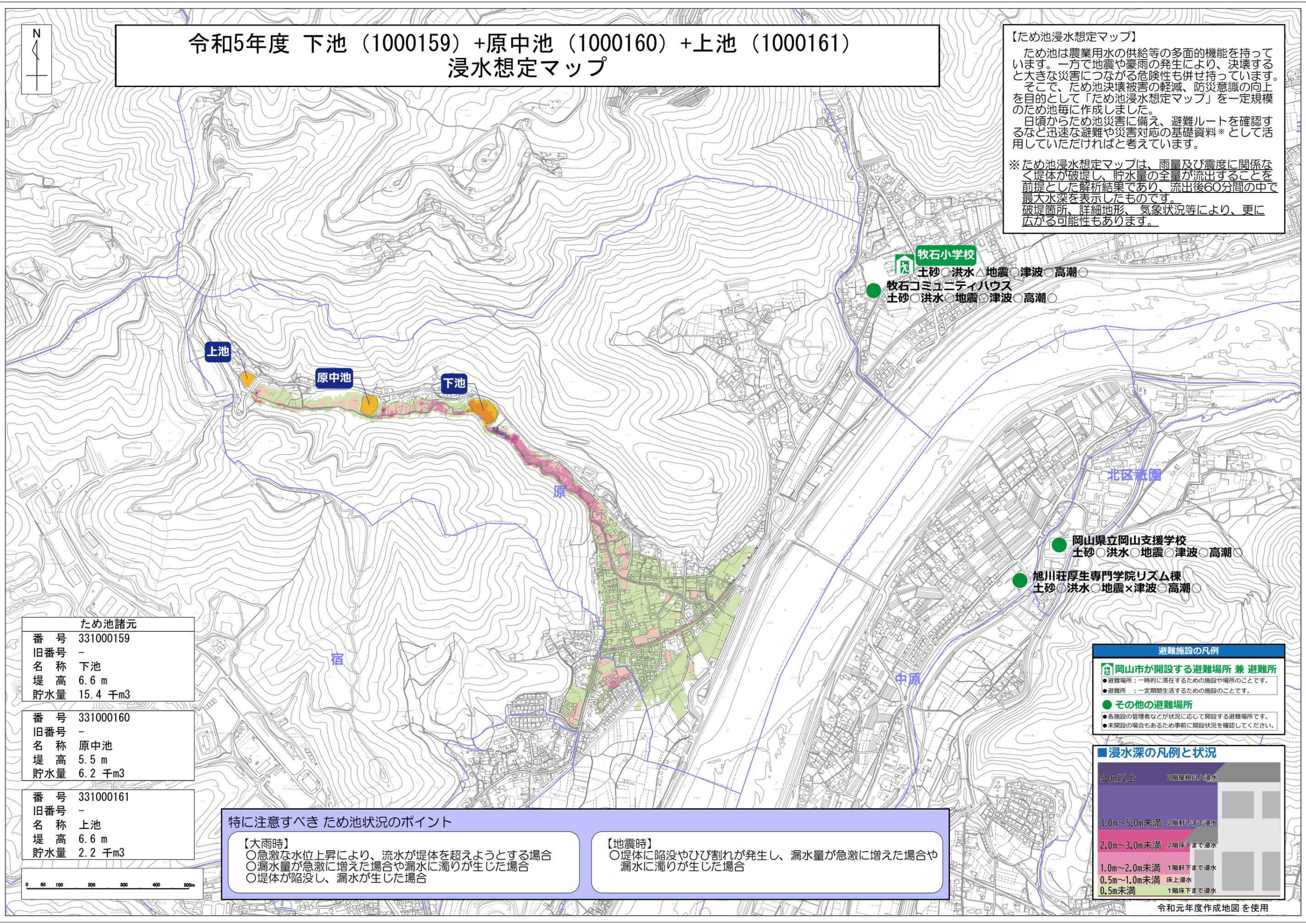


# 令和5年度 下池（1000159）+原中池（1000160）+上池（1000161） 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】  
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。  
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料\*として活用していただければと考えています。

\*ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破堤し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。  
 破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。



ため池諸元	
番号	331000159
旧番号	-
名称	下池
堤高	6.6 m
貯水量	15.4 千m3

番号	331000160
旧番号	-
名称	原中池
堤高	5.5 m
貯水量	6.2 千m3

番号	331000161
旧番号	-
名称	上池
堤高	6.6 m
貯水量	2.2 千m3

## 特に注意すべきため池状況のポイント

### 【大雨時】

- 急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
- 漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

### 【地震時】

- 堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

## 避難施設の凡例

- 岡山市が開設する避難場所兼避難所**
  - 避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。
  - 避難所：一定期間生活するための施設のことです。
- その他の避難場所**
  - 各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。
  - 未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

## 浸水深の凡例と状況

5.0m以上	2階屋根以上浸水
3.0m～5.0m未満	2階軒下まで浸水
2.0m～3.0m未満	2階床下まで浸水
1.0m～2.0m未満	1階軒下まで浸水
0.5m～1.0m未満	床上浸水
0.5m未満	1階床下まで浸水